

幾何学演習 (2011年6月20日)

担当: 境 圭一

1. $f: \mathbb{R}^2 \rightarrow \mathbb{R}$ を C^∞ 級関数とし, 曲面 $M = \{(x, y, z) \in \mathbb{R}^3 \mid z = f(x, y)\}$ を考える. $p := (a, b, f(a, b)) \in M$ のまわりの局所パラメータ付けを次のように取る:

$$U: (a, b) \in \mathbb{R}^2 \text{ の適当な開近傍}, \quad V := \{(x, y, z) \in M \mid (x, y) \in U, z = f(x, y)\},$$

$$\varphi: U \rightarrow V, \quad \varphi(x, y) := (x, y, f(x, y))$$

- (1) $T_p M$ の基底 $\varphi_x := \frac{\partial \varphi}{\partial x}(a, b)$, $\varphi_y := \frac{\partial \varphi}{\partial y}(a, b)$, 法ベクトル $\mathbf{n} := \varphi_x \times \varphi_y$ を計算せよ.
- (2) $T_p M$ を表す方程式を求めよ.
- (3) $p \in M$ において, 実際に M と接する平面 H_p の方程式を求めよ.
- (4) f と p が次の形するとき, M の概形を描き, H_p を求めよ:
- $f(x, y) = \sqrt{1 - x^2 - y^2}$ (ただし $x^2 + y^2 < 1$ とする), $p = (1/2, 1/2, 1/\sqrt{2})$
 - $f(x, y) = \sqrt{x^2 + y^2 + 1}$, $p = (\sqrt{2}, 1, 2)$
 - $f(x, y) = x + y$, $p = (0, 0, 0)$
2. $g: \mathbb{R}^3 \rightarrow \mathbb{R}$ を, $g(x, y, z) = x^2 + y^2 + (z/2)^2$ で定義する. $M = g^{-1}(1)$ は楕円体である. $p = (1/2, \sqrt{3}/2, 0) \in M$ とする.
- (1) $g_x(p) \neq 0, g_z(p) = 0$ を計算して確かめよ.
- (2) $p \in M$ の任意の近傍 $V \subset M$ は, 関数 F を使って $V = \{(x, y, z) \in \mathbb{R}^3 \mid z = F(x, y)\}$ と表すことはできないことを示せ.
- (3) p の近傍 $V \subset M$ に対し, $V = \{(x, y, z) \in \mathbb{R}^3 \mid x = G(y, z)\}$ となる関数 G を求めよ.
- (4) 1. (1), (2) を参考にして, $T_p M$ の方程式を求めよ.
3. (1) $h: \mathbb{R}^3 \rightarrow \mathbb{R}$ を $h(x, y, z) = x^2 + y^2 + z^2$ で定義し, $S^2 = h^{-1}(1)$ を考える. 1. (2) を参考にして, $p = (a, b, c) \in S^2$ における接平面 $T_p S^2$ を表す方程式を求めよ.
- (2) $\mathbf{u} := (h_x(p), h_y(p), h_z(p)) \in \mathbb{R}^3$ とおく. \mathbf{u} は $T_p S^2$ と直交することを示せ.

(ヒント)

1. (2) $\mathbf{v} = (x, y, z) \in T_p M$ とすると, $T_p M$ は \mathbf{n} と直交する平面だから $\langle \mathbf{n}, \mathbf{v} \rangle = 0$. このことから x, y, z がみたす方程式を求める.
- (3) $T_p M$ はベクトル空間だから原点を通る. $T_p M$ を p だけ平行移動したものが H_p .
2. (2) できるとすれば $F(x, y) = \pm 2\sqrt{1 - x^2 - y^2}$. 符号 \pm はどうなるか?
- (4) 局所パラメータ付けとして $\varphi(y, z) := (G(y, z), y, z)$ をとる. $T_p M$ の基底は φ_y, φ_z .